

小樽市地域公共交通網形成計画 新旧対照表

旧（変更前）	新（変更後）																																																												
<p>(86頁 「第6章 小樽市地域公共交通網形成計画の将来像と基本方針」と第7章 基本方針に基づく施策内容」の間の空白頁)</p> <p>—</p>	<p>(86頁)</p> <p>【国庫補助（地域内フィーダー系統補助）に関する事項（基本方針2関係）】 基本方針2「持続可能で安定した運営形態の構築」のため、国庫補助のほか、市補助を活用し、市内バス路線を維持していく（対象路線については、下記路線一覧参照）。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">位置づけ</th> <th style="text-align: center;">交通手段</th> <th style="text-align: center;">運行事業者</th> <th style="text-align: center;">路線名</th> <th style="text-align: center;">主な役割</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="6" style="vertical-align: top;">広域路線</td> <td rowspan="4" style="vertical-align: top;">鉄道</td> <td>北海道旅客鉄道(株)</td> <td>J R函館線</td> <td rowspan="4" style="vertical-align: top;">他市町村との連絡等の広域移動を含めた移動に対応。 (広域路線の維持確保(※1)の路線は、地域公共交通確保維持事業(地域間幹線補助)を活用)については、後志地域と連携して取り組む)。</td> </tr> <tr> <td rowspan="3" style="vertical-align: top;">高速バス</td> <td rowspan="3" style="vertical-align: top;">北海道中央バス(株)</td> <td>高速よいち号</td> </tr> <tr> <td>高速ニセコ号</td> </tr> <tr> <td>高速いわない号</td> </tr> <tr> <td rowspan="2" style="vertical-align: top;">路線バス</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top;">北海道中央バス(株)</td> <td>余市線</td> <td>※ 共同運行</td> </tr> <tr> <td>積丹線 ※1</td> <td>小樽線 ※1</td> </tr> <tr> <td rowspan="10" style="vertical-align: top;">市内路線</td> <td rowspan="10" style="vertical-align: top;">路線バス</td> <td rowspan="10" style="vertical-align: top;">北海道中央バス(株)</td> <td>ニセコバス(株)</td> <td>小樽線 ※1</td> </tr> <tr> <td>奥沢線</td> <td rowspan="10" style="vertical-align: top;">主に市内での移動に対応するほか、J R各駅などで広域路線に接続。 (※2の路線については、地域公共交通確保維持事業(地域内フィーダー系統補助)を活用し、路線の維持・確保を図る。) (市内路線のうち、経常利益が生じない路線であって、市長が認める路線については、小樽市生活バス路線運行費補助金を活用(※2が活用できる路線については併用))</td> </tr> <tr> <td>望洋台線</td> </tr> <tr> <td>最上線</td> </tr> <tr> <td>山手線</td> </tr> <tr> <td>天狗山ロープウェイ線</td> </tr> <tr> <td>小樽南大線</td> </tr> <tr> <td>梅源線</td> </tr> <tr> <td>赤岩線</td> </tr> <tr> <td>奥沢ばるて築港線</td> </tr> <tr> <td>おたもいばるて築港線</td> </tr> <tr> <td>赤岩ばるて築港線</td> </tr> <tr> <td>望洋台ばるて築港線</td> </tr> <tr> <td>おたる散策バス</td> </tr> <tr> <td>小樽市内本線</td> </tr> <tr> <td>小樽市内本線(桜町)</td> </tr> <tr> <td>山手中通線</td> </tr> <tr> <td>おたもい線 ※2</td> </tr> <tr> <td>塩谷線 ※2</td> </tr> <tr> <td>祝津線 ※2</td> </tr> <tr> <td>ばるて築港線 ※2</td> </tr> <tr> <td>小樽ベイビュータウン線 ※2</td> </tr> <tr> <td>新光ばるて築港線 ※2</td> </tr> <tr> <td>最上ばるて築港線 ※2</td> </tr> <tr> <td>おたる水族館線 ※2</td> </tr> <tr> <td>朝里川温泉線 ※2</td> </tr> <tr> <td>銭函桂岡線 ※2</td> </tr> <tr> <td>小樽桂岡線 ※2</td> </tr> </tbody> </table> <p>○国庫補助導入に関する評価指標（基本方針2関係）</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">評価指標</th> <th style="text-align: center;">現況値 (令和4年度)</th> <th style="text-align: center;">目標値 (令和7年度)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>市内完結バス路線に係る年間利用者数</td> <td style="text-align: center;">6,748,744人</td> <td style="text-align: center;">6,800,000人</td> </tr> </tbody> </table> <p>○指標の算出方法 バス事業者からの報告により整理</p> <p>○国庫補助（地域内フィーダー系統補助）の必要性</p> <p>小樽市の公共交通は鉄道、路線バス、タクシーで構成されており、市内を東西に走る鉄道や広域バス路線が幹線の役割を果たし、さらに市内にくまなく張りめぐらされたバス路線網のほかタクシーが、通勤・通学・通院・買い物等、市民生活に関連した地域内の移動手段として欠かせない役割を果たしている。</p> <p>しかし、市内の路線バスは、人口減少による利用者減少や地形的要因により運行経費がかさむことなどにより、年々収支が悪化し、維持が困難な状況となっているため、地域内フィーダー系統補助等を活用し、地域住民の移動手段を維持・確保していく必要がある。</p> <p>なお、上記、地域内フィーダー系統補助等を活用する路線については、鉄道や広域バス路線による地域間の移動と地域内の移動をつなぐ重要な路線であり、これらを維持・確保することで、地域住民の生活を支える移動手段を確保するとともに、地域内外の移動時における利便性を確保することが出来る。</p>	位置づけ	交通手段	運行事業者	路線名	主な役割	広域路線	鉄道	北海道旅客鉄道(株)	J R函館線	他市町村との連絡等の広域移動を含めた移動に対応。 (広域路線の維持確保(※1)の路線は、地域公共交通確保維持事業(地域間幹線補助)を活用)については、後志地域と連携して取り組む)。	高速バス	北海道中央バス(株)	高速よいち号	高速ニセコ号	高速いわない号	路線バス	北海道中央バス(株)	余市線	※ 共同運行	積丹線 ※1	小樽線 ※1	市内路線	路線バス	北海道中央バス(株)	ニセコバス(株)	小樽線 ※1	奥沢線	主に市内での移動に対応するほか、J R各駅などで広域路線に接続。 (※2の路線については、地域公共交通確保維持事業(地域内フィーダー系統補助)を活用し、路線の維持・確保を図る。) (市内路線のうち、経常利益が生じない路線であって、市長が認める路線については、小樽市生活バス路線運行費補助金を活用(※2が活用できる路線については併用))	望洋台線	最上線	山手線	天狗山ロープウェイ線	小樽南大線	梅源線	赤岩線	奥沢ばるて築港線	おたもいばるて築港線	赤岩ばるて築港線	望洋台ばるて築港線	おたる散策バス	小樽市内本線	小樽市内本線(桜町)	山手中通線	おたもい線 ※2	塩谷線 ※2	祝津線 ※2	ばるて築港線 ※2	小樽ベイビュータウン線 ※2	新光ばるて築港線 ※2	最上ばるて築港線 ※2	おたる水族館線 ※2	朝里川温泉線 ※2	銭函桂岡線 ※2	小樽桂岡線 ※2	評価指標	現況値 (令和4年度)	目標値 (令和7年度)	市内完結バス路線に係る年間利用者数	6,748,744人	6,800,000人
位置づけ	交通手段	運行事業者	路線名	主な役割																																																									
広域路線	鉄道	北海道旅客鉄道(株)	J R函館線	他市町村との連絡等の広域移動を含めた移動に対応。 (広域路線の維持確保(※1)の路線は、地域公共交通確保維持事業(地域間幹線補助)を活用)については、後志地域と連携して取り組む)。																																																									
		高速バス	北海道中央バス(株)		高速よいち号																																																								
					高速ニセコ号																																																								
					高速いわない号																																																								
	路線バス	北海道中央バス(株)	余市線	※ 共同運行																																																									
			積丹線 ※1	小樽線 ※1																																																									
市内路線	路線バス	北海道中央バス(株)	ニセコバス(株)	小樽線 ※1																																																									
			奥沢線	主に市内での移動に対応するほか、J R各駅などで広域路線に接続。 (※2の路線については、地域公共交通確保維持事業(地域内フィーダー系統補助)を活用し、路線の維持・確保を図る。) (市内路線のうち、経常利益が生じない路線であって、市長が認める路線については、小樽市生活バス路線運行費補助金を活用(※2が活用できる路線については併用))																																																									
			望洋台線																																																										
			最上線																																																										
			山手線																																																										
			天狗山ロープウェイ線																																																										
			小樽南大線																																																										
			梅源線																																																										
			赤岩線																																																										
			奥沢ばるて築港線																																																										
おたもいばるて築港線																																																													
赤岩ばるて築港線																																																													
望洋台ばるて築港線																																																													
おたる散策バス																																																													
小樽市内本線																																																													
小樽市内本線(桜町)																																																													
山手中通線																																																													
おたもい線 ※2																																																													
塩谷線 ※2																																																													
祝津線 ※2																																																													
ばるて築港線 ※2																																																													
小樽ベイビュータウン線 ※2																																																													
新光ばるて築港線 ※2																																																													
最上ばるて築港線 ※2																																																													
おたる水族館線 ※2																																																													
朝里川温泉線 ※2																																																													
銭函桂岡線 ※2																																																													
小樽桂岡線 ※2																																																													
評価指標	現況値 (令和4年度)	目標値 (令和7年度)																																																											
市内完結バス路線に係る年間利用者数	6,748,744人	6,800,000人																																																											